



砂時計を使った時間管理など、オフィスにはアイデアを散りばめている。コーポレート本部 経営企画部 副部長の牧野陽一氏（右）と、マーケティングサービス事業部 空間デザイン部 デザイングループ デザイナーの梅田眞世氏



High Collaboration エリアでは活発な対話があちこちで起きる



実際には靴を脱ぎリラックスして仕事ができるスペースも

働き方 改革プロジェクトを2013年に立ち上げて以来、コニカミノルタジャパンは数多くの施策に取り組んできた。2014年には本社を日本橋から浜松町に移転し、オフィス改革に乗り出した。

「以前のオフィスは多層階に分かれ、組織のコミュニケーションやコラボレーションからは遠い状態でした。ソリューションビジネスへの転換に向けて、これからますますイノベーションが必要になる。新オフィスは、メガフロアでいろいろな組織と人がコミュニケーションやコラボできることにこだわりました」

そう語るのは、コーポレート本部 経営企画部 副部長の牧野陽一氏だ。改革プロジェクトメンバーは、これからの働き方のあり方を議論していった。フリーアドレス制の導入（2014年）や、紙の資料をなくしデジタル化する「保管文書ゼロ化」の運用開始（2016年）など、電子ワークフロー整備を伴いながら、多面的な改革を展開している。

また、BCP（事業継続計画）を意識し、出社しなくても業務が円滑に継続するテレワーク運用にも取り組んでいた。その途上の2020年、コロナ禍が発生。緊急事態宣言となり、世間全体が在宅勤務を余儀なくされたときも、同社は改革のおかげでスムーズに移行対応できた。

現在は「ビフォアコロナからニューノーマルに移行するなか、オフィスの役割は知を生む場所だと考えています」と牧野氏は言う。30～40%の出社率を想定し、社員の自律的な時間管理と働き方、知的創造の支援へ。そのなかで生まれたコンセプトが「つなぐオフィス」だ。これからの働き方に必要なオフィスの要素とは①創造性（多様な人の知識・考え・価値観を掛け合わせた価値創出）、②業務効率（集中力を高めた効率的な仕事）、③エンゲージメント（社員同士や社員と組織の関係構築、共感、成長）であり、この3つがオフィスで働くからこそ高められる価値と捉え、機能と人をつなぐ場所へとリニューアルしている。

1,270㎡の広々としたフロアをゾーニングし、250席を配置。①High Focus（集中して仕事を行う）、②High Creativity（創造性を高める）、③High Function（特殊な機能や機械の配備）、④High Secure（セキュリティ対策重視）、⑤High Collaboration（アイデアの共有と議論の活性）のコンセプトのもと、それぞれに最適な什器やグリーン、小鳥のさえずりなどの音響や光の照度なども工夫している。今後はHigh Innovation、High Communityがテーマの新エリアも計画中。同社デザイナーの梅田眞世氏は「どんなオフィスと働き方が求められるのか、しっかり検証しながら進化を続けます」と抱負を語る。社員の満足度も高まり、検証結果は外部向けソリューションサービスにも反映。ワークプレイスの改革は事業創出にも直結している。（写真/元家健吾 [表紙、P11] 取材・文/根本洋子）

KAIKAを支援する! JMAの事業活動のご紹介

各社における「KAIKA」の実践をサポートする 個別企業向けソリューションサービス

日本能率協会（JMA）では、個別企業におけるKAIKAの実践をご支援するソリューションサービスをご提供しています。

KAIKAについての理解を深めるための社内講演・研修会における講師のアレンジ・ご派遣や、社員の皆様が参加するワークショップの実施、自社のKAIKAの状態を把握して課題を発見するための組織診断の他、具体的な課題解決に向けたコンサルティングなど、貴社の課題・ニーズに応じたさまざまなソリューションをご提案いたします。

まずは、KAIKAに関する課題認識の共有・ご意見交換から、どうぞ、お気軽にお問い合わせください。

社内研修・ワークショップ

KAIKAの考え方を理解し、活動を促進するための社内講演会や勉強会への講師派遣、研修・ワークショップの実施をご提案します。

組織診断

貴組織のKAIKAの状況を診断し、強みや課題を把握します。さらなるKAIKAに向けた活動の検討をご支援します。

コンサルティング

KAIKAを実践するための総合的なコンサルティングの他、KAIKA推進リーダー育成やキャリア支援制度構築、組織変革、社会課題探索など、貴社の課題・ニーズに応じたご支援をいたします。

KAIKA認定パートナー

全国各地のKAIKA認定パートナーをご紹介します。貴社のKAIKAの実践の相談相手として、伴走的にサポートいたします。

お問い合わせ先

一般社団法人 日本能率協会 KAika 研究所
E-mail: kaika@jma.or.jp

<https://kaikaproject.net/solution/>

